

各 位

不動産投資信託証券発行者名

東京都渋谷区道玄坂一丁目 12 番 1 号  
東急リアル・エステート投資法人

代表者名

執行役員

堀江正博

(コード番号 8957)

資産運用会社名

東急リアル・エステート・インベストメント・マネジメント株式会社

代表者名

代表取締役執行役員社長

堀江正博

問合せ先

取締役常務執行役員 IR 部長

小井陽介

TEL.03-5428-5828

## 東急田園都市線「用賀」駅における

### 運用不動産（世田谷ビジネススクエア）の副駅名標広告に関するお知らせ（PR 情報）

世田谷ビジネススクエア（以下、「本物件」といいます。）の認知度の向上によるテナント誘致力の強化と、これに伴う本物件の資産価値の維持・向上等を目的として、本物件名を東急田園都市線「用賀」駅の副駅名標広告として設置することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、本件はスポンサーである東京急行電鉄株式会社（以下、「東急電鉄」といいます。）とのコラボレーションによるものです。

#### 記

#### 1. 副駅名標広告の表示内容

##### (1) 呼称

用賀駅（世田谷ビジネススクエア前）

##### (2) 表示（イメージ）



## 2. 副駅名標広告の表示開始日

平成 26 年 1 月 1 日

※上記開始日は契約上の開始日であり、実際の表示は平成 25 年 12 月 19 日より準備が整い次第、順次開始されます。

## 3. 副駅名標広告の設置に至った背景

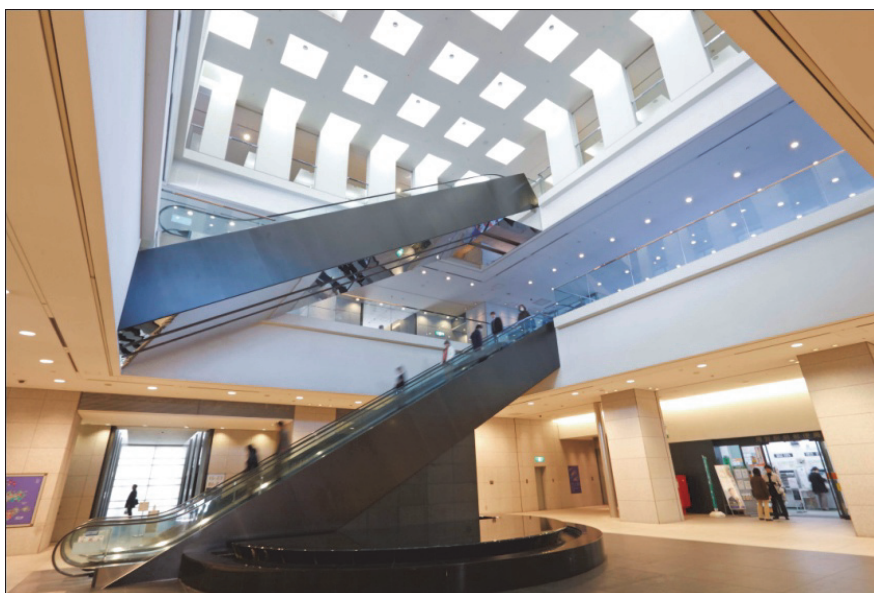
本投資法人は本物件の共有持分（持分割合 55%）に係る不動産信託受益権を保有していますが、残りの共有持分（持分割合 45%）については、平成 25 年 9 月 27 日付け「東京急行電鉄株式会社の連結子会社 3 社による本物件の共有持分の取得決定について」にてお知らせしたとおり、本投資法人のスポンサーである東急電鉄の連結子会社 3 社（以下、総称して「東急電鉄連結グループ各社」といいます。）が共有しています。東急電鉄連結グループ各社による本物件の共有持分の取得を受け、本投資法人は、スポンサーである東急電鉄とのコラボレーションを発揮し、本物件の資産価値向上につながるための施策を検討して参りました。副駅名標広告の設置は、そうしたコラボレーションの一環です。

本物件は用賀駅に直結し、また首都高速 3 号渋谷線、東名高速道路、環状八号線及び国道 246 号線からのアクセスも良く、交通利便性に優れていると同時に、ランドマーク性を有する大型物件です。副駅名標広告の設置により、物件名の露出が増加し、用賀駅が地下に位置するために進んでいなかった本物件の用賀駅への直結に対する理解も含めて、本物件の認知度は向上すると考えています。そうした認知度の向上が、オフィスのテナント誘致力の強化につながるほか、本物件への来館者の増加を通じた商業施設の売上増に寄与することを期待しています。本投資法人は、今後も、スポンサーである東急電鉄及び東急電鉄連結グループ各社とのコラボレーションを発揮し、本物件の資産価値の維持・向上に努めます。



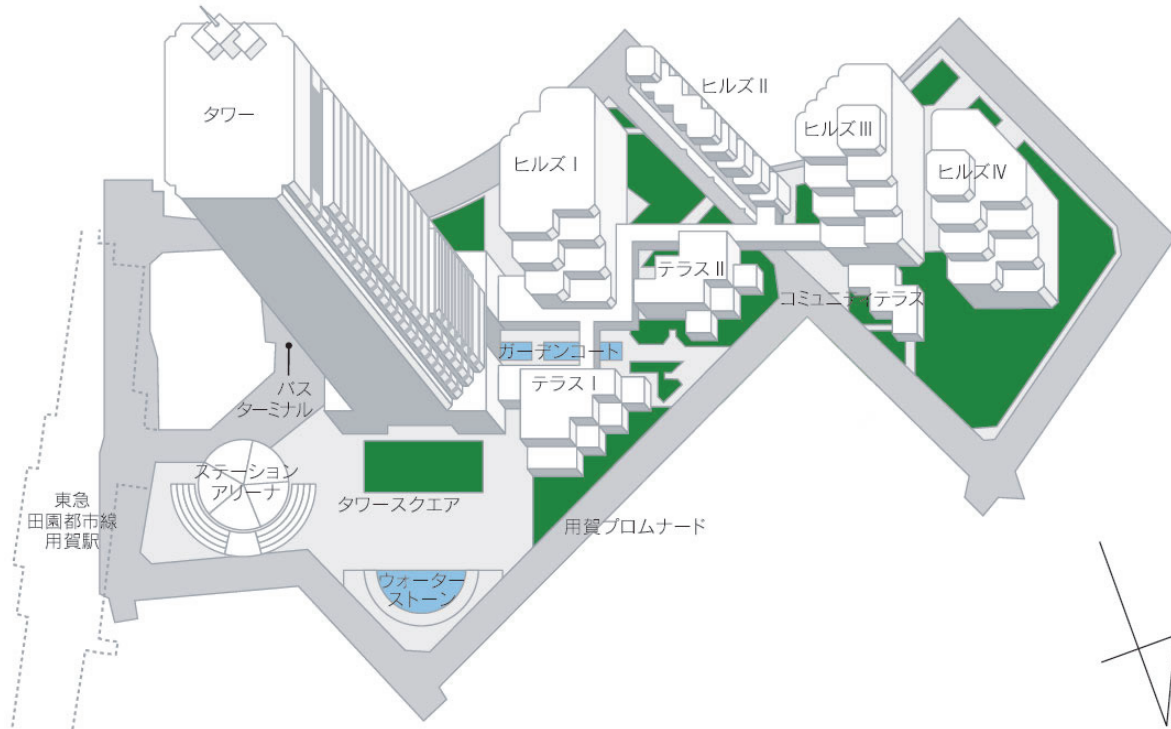
#### 4. 本物件の物件概要

所在地	東京都世田谷区用賀四丁目10番1号～6号 ※東急田園都市線「用賀」駅直結
地積	21,315.68 m <sup>2</sup>
建物	
・延床面積	94,373.72 m <sup>2</sup>
・棟	タワー棟ほか、計7棟にて構成
・構造	鉄骨鉄筋コンクリート・鉄筋コンクリート・鉄骨造陸屋根
・階数	地下2階付28階建
・用途	事務所・店舗ほか
竣工年月	平成5年9月





本物件の配置図



以上

※本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

【ご参考】

本物件に関する適時開示実施状況

- ・平成 25 年 9 月 27 日「東京急行電鉄株式会社の連結子会社 3 社による世田谷ビジネススクエアの共有持分の取得決定について」

[http://www.tokyu-reit.co.jp/material/pdf/kaiji/2013/2013.09.27\\_J.pdf](http://www.tokyu-reit.co.jp/material/pdf/kaiji/2013/2013.09.27_J.pdf)